

AP/JP4000 .6.0 Advanced Readings in Modern Standard Japanese
Japanese Section, York University
Reading & Writing: diary, travel log

「キューバで考えたこと」二 **Thoughts in Cuba part 2**

太田徳夫

2009年2月13日(金) 曇り

空港に着いて荷物が重量超過ではないかと危ぶまれたが、全く問題なくエア・カナダ970便に搭乗。隣に中国系の弁護士をしている若い男性、窓際にビクトリアから来てる熟年女性がいて、色々話が弾んだ。彼女は世界中を旅行して歩いているとのこと。アフリカにも行っていると言う。

三時間ちょっとで無事ハバナに到着。税関も全くチェックなしで通過。心配していた新品のプリンターと中古のラップトップは無事持ち込むことができ、ほっとする。エルディスさんが迎えに来ているはずだが姿が見えないので、少し換金をして待っていると、程なくして、エンリケのお父さんが運転手で来てくれた。以前も仲良くしていたので、家に着いてチップを弾むと、遠慮したが、喜んでいた。

カリダード、グロリア、ヤルーと旦那の楊氏と会う。楊氏は英語もスペイン語もほとんどできないので、つたない普通話で会話を試みるが、結局ヤルーに通訳してもらおう。以前使った大きな部屋には彼らが入っているので、元ヤルーが使っていた小さい部屋になって、少々がっかりだが、まあ仕方がない。

アデラに電話をするとホルヘが出て、アデラは六時ごろ帰ると言う。その後何回か電話をしたが、お話中でつながらなかった。そうこうしている内にヤルーと楊氏が晩御飯に招待してくれたので、大分夜遅くまで話をした。ビールやラムも御馳走になった。

ヒルベルトから電話で、明日午前中に来るとのこと。ノエルも電話で、やはり明日来てくれると言う。

カリダードに五日分の食事代として三十ペソ払う。

2009年2月14日(土) 晴れ

朝食を終えてしばらくして、ヒルベルトが来たので、ハード・ドライブとメモリーそれに色々なお土産を渡す。ブカネロのキャップを買っておいてくれた。行きつけの近くの飲む場所で、ビールをかなり飲んだ。いろいろな話ができ楽しかった。

夕方ノエルから電話ですぐ家の近くに来ていると言う。妊娠中の奥さんと尋ねて来てくれた。感じのいい夫婦である。

やったアデラに連絡が取れたが、風邪を引いているとのこと。その内に会えればいいことにする。

来週から使う教材にたくさん不備が見つかり、大慌てで直すことにしたが、講義ノートの一つに間違ったファイルがすり替わっていて、元のファイルがどこにも載せてないので、去年渡したCDから、取るしかない、と、月曜日にエルディスに聞く予定である。カナダのウェブにも同じ問題があるので、何とかこちらから、据え換えられないか、エンリケに頼んでみるつもりである。あまり間違いが多いので、びっくりである。

2009年2月15日(日) 晴れ

午後散歩に出て、大分歩き、パノラマホテルまで行く。海岸で、スロバキアからの二人の若者と知り合い、家に招待して、ビールをほぼケース開けてしまった。マヨとピーターは、二人とも二十一歳で、旅行でハバナに昨日着いたばかりと言う。高校で習っただけと言うがなかなかよく英語が話せる。ピーターのおじいさんが昔キューバ大使だった関係で、大使館に泊まっているとのこと。飲みながら話が弾んで、楽しかったが、飲み過ぎ。

2009年2月16日(月) 晴れ

目がさめて時計を見ると七時近かったので、シャワーを浴び、着替えをして、出かける準備をし、もう一度時計を見るとまだ三時であった。飲み過ぎの所為で、夕食を済ませたかも定かではなかったが、冷蔵庫には何も残っていなかったのも、ちゃんと食べたのであろうが、どうも調子が悪い。四時間ぐらい眠れると思ったが、結局一睡もできなかった。朝食を取って迎えの車を待っている間、少し仮眠。エルディスによると、グアテマラの大統領が来ていて、交通混雑で遅くなったとのこと。プリンターとラップトップを無事フレックスに届けることができたので、ほっとする。

今回のセミナー参加者は、六人のはずだが、今日は四人だけで、前回参加しなかったカティアが来ていたので、復習も兼ねて、前回の内容を説明して、今回のセミナーに入った。前回は理論的なことを多くやったので、今回は具体例にあたって、参加者の日本語の力も付けるよう、やっていくつもりである。特に相乗効果と感情移入を骨子に考えている。アクセントの練習を入れたり、ホット・ポテトを利用して、実際に練習問題を作らせる課題を与えたりしたので、参加者の満足度と期待度も高いように見える。

ノエルに頼んで、エンリケにこちらのアカウントを作ってもらった。何とかメールが使えて、サーバーにファイルが送れるといいが、うまくいくかどうか余り期待できなさそうである。

帰路は、スサナがルイスさんに電話をして迎えに来てもらう。気のいいおじさんで助かる。

夕食を済ませて、散歩に出たが、大分暗くなったので、急いで戻る。前半は四日間の授業で水曜日が休みとのこと。

シャワーで熱い湯が出るのでとても助かるが、お手洗い中びしょびしょになってしまうのには閉口。ヤルーはよく我慢してこんなところに一年も住んでいたも

のだと、中国人の忍耐力には今更ながら感心する。こちらにいる間にできるだけスペイン語の勉強をしようと思う。

2009年2月17日(火) 晴れ

朝スサナがルイスさんの車で迎えに来てくれる。カナダからのお土産のスカーフを上げると、早速身に付けてくれた。今朝の授業は、特に、相乗効果と感情移入と発話行動に重点をおき、実際に会話教材を使って練習させた。スサナからケータイで外国に電話する時の番号991を教えてもらったので、授業の前にフランに電話すると難なく通じたので、安心した。最後の時間は、擬古文の例として、福澤の「学問のすすめ」を読み始める。エンリケが大学のI Pをラップトップに入れてくれたので、明日からメールが使えると思う。一時に授業が終わって、オレステスさんが家まで送ってくれた。午後また五番街に散歩。いつも閉まっているカトリックの教会が開いていたので、休憩。大分歩いたが、少し風邪気味なので、あまり調子がよくないので、脚が疲れた。明日は授業がないので、うれしい。

散歩から帰って、早めに夕食を済ませる。魚の料理は、とてもおいしかったが、小豆のスープは、甘みのないお汁粉みたいでいただけなかったのので、砂糖を入れてデザート代わりに食べたら、まあまあであった。

ヤルーと楊先生が夕食を食べている時にいろいろな話になり、最後は楊氏と筆談で十一時ごろまで話していた。工作中多量の放射線を浴びて、55歳で定年退職したとのこと、中国政府に対して非常に批判的なので、話が弾んだ。七月初め、北京への帰路トロントに寄りたいとのこと、色々な情報を与える。シャワーが途中で壊れたようで、お湯が出なくなってしまった。

2009年2月18日(水) 晴れ

カリダードに明日からの五日分の食事として三十ペソ渡す。銀行にも行きたかったのと、FLEXでメールをやりたかったのので、歩いていこうかと思っているところにオレステスさんが車で迎えに来てくれたので、早速FLEXまで行ったが、エルディスの話では、八時半から停電とのことで、一時まで待ったが結局、だめで、折り良く来ていたアデラと一緒にバスで帰宅。タクシーよりバスの方が面白い。アデラにお土産を渡し、ハード・ドライブやメモリーも上げる。近くの料理店に飲みに入り、大分長い間話をしていた。家に戻って、お茶を飲みながら話を続け、その後海岸に行って薄暗くなるまで、歓談。夕食が遅くなり、ヤルー夫婦と一緒に食べる。ヒルベルトから電話があり、明日FLEXで連絡すること。フランに電話をする。

昼に銀行に行ったが、交換レートがあまりにもひどいので、今回は頭に来た。カナダドルは70%ぐらいにしかないのので、大損である。

2009年2月24日(火) 晴れ

2009年2月25日(水) 晴れ

授業がない日なので、朝食後、アリメンダレス川の畔のベンチに座って、貸しボードをこいでいる人たちを見ていると、隣のベンチにカップルが座ったので、旅行者か聞くとトロントから来たとのこと。ジェイソンとフランチェツカである。彼女の方がスペイン語のクラスがあるからと、出かけたので、ジェイソンをアルメンダレス・クラブに連れて行き、ビールを飲みながら歓談。IT関係の仕事などで、色々話が合う。39歳でまだ結婚していないと言うので、色々話が弾んだ。ビールは彼が払ってくれた。トロントでの再会を約す。

帰宅してから、五番街に散歩に出たが、ビールを飲んだ所為で足が重かった。バリのTシャツを着ていたので、インドネシア大使館の館員夫婦と立ち話をした。キューバには13年もいるとのこと。こちらは一年持たないと思う。

2009年2月26日(木) 晴れ

授業は、異文化間コミュニケーションの話をして、二時限目に教材がどう作られているかについて話す。授業の後、メールを読んで、スサナと帰宅。二人とも昼飯を食べていなかったなので、例のレストランに行き、パエヤを注文する。非常に美味しく、量も多く、大きな伊勢えびが載っているの、大感激。しかも10CUCである。三人分の量はある。非常に良心的でいい。残りはスサナの旦那にとお土産に持たす。五番街で散歩中、またカナダ人のカップルに会う。女性の方は話好きであったが男の方は、まあまあであった。

2009年2月27日(金) 晴れ

朝おばさんたちが遅れて来たので、水のポンプを操作して、水が出るようにした。来週の木曜日のパーティーについてスサナにカリダードと話してもらった。とりあえず50ペソで買い物をするとのことなので、今日は銀行に両替に行くつもりである。ルイスさんの車で出勤。

授業は、初めが古文で、みんな少しずつ慣れてきた感じで、福澤の「学問のすすめ」を継続して読む。

来週の金曜日までに提出する日本語を第二外国語にするプランについて相談を受けているので、スサナに日本歴史を別個に教えるのではなく、日本研究のモジュールの一つとして、文化社会にも言語学習にも役立つ日本に大きな影響を与えた異文化との接触に関する出来事を中心にしたらいと提案。来週ノエルと三人で詳しい話をすることにした。その後銀行に行き両替。スサナがいっしょに行ってくれたので助かる。カードは利用できず、長い間待たされた。次にヒルベルトの学生にホットポテトの紹介をすることになっていたが、学生が二人しか現れな

かったので、一時間半ほどで終わる。ラウラとリーシーが下で待っていると言うので、みんなでタクシーで家に帰る。カリダードのお金を渡す予定であったが、すでに帰ってしまっていた。みんなで近くの料理店に行き、遅い昼食を取る。ヒルベルトと一緒に鳥のチョップスイを注文する。量も多く非常においしかった。しかもたったの2 C U Cである。ヒルベルトも感心していた。リーシーはスパゲティを注文し、ラウラが残りを食べていた。ビールも飲みながら楽しく歓談。明日の午後のイベントに誘ってくれた。バラデロ行きは非常に経費がかかるので、延期になりそうである。

帰宅してから、五番街に散歩に行ったが、ビールを飲んだ所為で、途中で、尿を催して、家まで持たないと分かったので、途中で立小便をした。

大分遅く夕食を食べた。

2009年2月28日(土) 晴れ

今日は、午後ヒルベルトとラウラがこの近くのラ・メゾンという国営のクラブに連れて行ってくれると言うので、彼らが来るまでスペイン語に慣れるようテレビを見ていた。三時過ぎに二人が来て、七番街にあるラ・メゾンまで歩く。ほんとにすぐ近くである。おじさんたちのバンドが六十年代の音楽をやるということで、カバー・チャージに一人一C U Cを取られるとのこと。ヒルベルトは生ビールがなくなって残念だという。ビールを注文してしばらく待っていると、確かに年配のおじさんたちのバンド演奏が始まる。長髪のリード歌手は結構うまい。ラウラの働いているブリティッシュ・カウンスルの運転手のマヌエルとその彼女、メインテナンスの仕事をしているマークが同席。マークの奥さんは転んで手術のためにイギリスに帰っているとのこと。キューバ人の赤ん坊を養子にすべく準備中だそうである。ラウラも知らなかったと、驚いていた。音楽演奏も酣になり、ちらほら遠くで踊っている若者が見えたが、こちらの方は誰も踊っていないので、立って隣のテーブルに座っていた五、六人の中年女性に誘うとその中の一人と一緒に踊ってくれた。なかなか面白そうな女性である。その後ろのテーブルにやはり中年の女性たちの一群が座っていて、その中にインド系のようなすばらしい美人の若い女性が座っていたので、身振りでも踊らないかと誘うと、一緒に踊ってくれた。セクシーでしかも着ている物のセンスもよく、最高。その後前の女性とこの彼女と代わる代わるに踊ることしばし。これを見ていた知らないキューバ人のおじさんから一緒に写真を撮ってくれと言われ、一躍スター気分。ヒルベルトは、今日の主役はにほんじんだねと言っていた。汗をかくほど踊ったのは久しぶりだったが、すごい気分転換になったと同時に、妙齢の美人に心が動く自分に瞬時の若さも感じた。ヒルベルトが歌手と一緒に写真を撮ってくれた。彼は日本語でありがとうと言ってくれた。ヒルベルトはこちらの合わせて少し踊ってくれたが、ラウラや他の女性は頑なに踊らない。踊ってくれた二人の女性に名前を告げ、名刺を渡すと、美人女性と一緒に来ていた中年の女性が、帰る間に名前と電話番号の書いた紙片を渡してくれ、電話をするよう合図してくれた。グラディスと書いて

あった。売春婦とやり手婆さんという感じは全くなかったので、ちょっとびっくりしたが、うれしかった。また、中年女性のグループの一人が私にも名刺をくれというので渡す。

夕食のために、ラ・メゾンを出て、パエヤを食べに行きつけの近くの店に行ったが、長蛇の列。別のレストランも同じだったので、ラウラの案内で、また七番街に戻り、上海という中華料理屋で夕食。食事はまあまあであったが、量も少なく値段も高い。ラ・メソンの側を通ると、ファッション・ショウをやっていた。我が家でお茶を御馳走して、お開き。すごく楽しい日であった。

2009年3月1日(日)晴れ後雨

今日は午前中にアデラに電話をして夕食に誘う。喜んでOKしてくれた。ラ・メゾンでビールを飲み、行きつけのレストランで夕食をする予定。テレビでアメリカ映画をやっていたので、いくつか見る。